

2 / 高年齢者等見守りサポート事業

4 「はあとふる沼田」福祉台帳更新作業説明会

町内会や各種団体が連携し、地域全体による支え合いや見守り活動をしている「はあとふる沼田支援会議」（松田剛代表）の台帳及び地図更新作業の説明会が、2月2日（火）から3日間行われました。

「はあとふる沼田」は現在143名の高齢者の方々を見守っており、参加者は説明会で事業についての説明を受け、台帳と地図の更新作業を行いました。



2 / いつもありがとうございます

5 JA北いぶき女性部沼田支部から タオルの寄贈

2月5日（金）JA北いぶき女性部沼田支部の加藤早苗支部長と鷲尾知美副支部長が町長室を訪れ、町にタオル60枚の寄贈をしていただきました。

タオルは毎年寄贈いただいているもので、受け取った横山町長は「毎年ありがとうございます。大切に使用させていただきます」とお礼を述べました。

タオルは和風園や旭寿園等の施設で使用させていただきます。



2 / スキー場で楽しく

6 第72回町民スキー大会

2月6日（土）第72回町民スキー大会（沼田町体育協会主催）が高穂スキー場にて開催されました。町民スキー大会では大回転競技やスキー・スノーボードの無料レッスンなどが行われ、開会式では伊藤淳体育協会会長から「選手のみなさん今日は雪を楽しみ、競技でも頑張ってください。」と激励がありました。



2 / 13 調査結果を発表 沼田町健康ブランド事業結果報告会

地方創生包括連携協定を結んでいる(株)カネカ(菅原公一代表取締役会長)と連携し沼田町の地域資源である「温泉水」「トマトジュース」等を活用した「地域資源を活用した健康ブランド事業調査」が7月から10月まで行われ、この度報告会が開かれました。

調査の結果、トマトジュースをを毎日飲んだ方はコレステロールの比率「LH比」が改善され、温泉水を飲んだ方は「認知機能が改善された」と報告されました。



2 / 20 JR 石狩沼田駅が幻想的に ゆきものステーション

2月20日(土)町内の有志団体ゆきものがかり(藤村健一会長)主催のイベント「ゆきものステーション」がJR石狩沼田駅にて初開催されました。

駅の周りを手製のアイスクャンドルでライトアップし、幻想的な空間を演出していました。プロジェクトリーダーの堀祐介さんは「本イベントでたくさん写真を撮ってもらい、子ども達に少しでも多くの石狩沼田駅での思い出を作ってもらえればうれしい」と語ってくれました。



2 / 24 自主防災組織とは？ 「町民フォーラム」を開催しました

町議会(小峯聡議長)主催の自主防災組織と防災センターをテーマにした「町民フォーラム」が、2月24日(水)ゆめっくるで開催されました。

新型コロナウイルス感染予防に配慮し、議会モニター、自治振興協議会や行政区長に限定して行われ、総務民教建設常任委員会が防災対策先進地である洞爺湖町などを視察した結果をスクリーンを活用し、わかりやすい説明で進められ、参加者から「町の食糧の備蓄量は?」「災害時の電源確保は?」など積極的に質問が出され、自主防災組織のあり方や「自助、共助、公助」などのあり方について理解を深めました。



3

不安解消のために

1 新型コロナウイルスワクチン説明会

3月1日（月）より新型コロナウイルスワクチン説明会が65歳以上の方を対象に随時開催されました。

町の保健師から新型コロナウイルスワクチンの特徴や副反応、ワクチン接種の町の実施体制などについて説明をしました。

来場者からは数々の質問があり、新型コロナウイルスワクチンの疑問点が解消される良い機会となっていました。

今後、65歳未満の方々を対象に随時開催いたします。



3

当選しなくても応援

5 日本ハムファイターズ 2021 応援大使情報

プロ野球北海道日本ハムファイターズ主催の4月23日（金）から始まる「北海道シリーズ2021 WE LOVE HOKKAIDO」開催期間中、ユニフォーム、キャップ、ヘルメットに自治体名を掲載する抽選会が3月5日（金）オンラインで開催されました。

これは本年、ファイターズ応援大使2021に就任した自治体から選ばれるもので、当町から横山町長が参加し抽選が行われましたが、残念ながら選ばれませんでした。



3

あんどん祭りで羽織って集まろう

10 中学校3年生に「夜高あんどん^{はんてん}半纏」贈呈

母校やふるさと沼田町への想いをもち続けてもらえるよう、今春中学校を卒業する生徒21名に夜高あんどん祭りの藍染の半纏が贈られました。

横山町長は「これまで育ててくれたご家族や地域の方々に感謝してほしい。また、これからの人生の中でつらくなった時は、沼田町で学んだ15年間を思い出してたくましく生きてほしい」と郷土をいつまでも忘れないでとメッセージを贈り、生徒に半纏を手渡しました。



3 / 10 地域経済の発展にまい進 商工会創立 100 周年 ・ 商工会青年部創立 55 周年記念式典

沼田町商工会（吉住淳男会長）の創立100周年記念式典及び商工会青年部創立55周年記念式典が、3月10日（水）町民会館で執り行われました。

吉住会長は式辞の中で「ここ10年で目まぐるしく環境が変わったが、小売業は地域の重要なインフラである。沼田と他市町村との連携を深め、地域の発展に向けて努力したい」と挨拶しました。

また、町優良産業表彰（町長表彰）として、(有)臼井産業（臼井有一社長）を表彰しました。



3 / 12 コロナ禍を経験に成長 沼田中学校卒業式

3月12日（金）沼田学園沼田中学校（米倉卓司校長）にて第53回卒業証書授与式が執り行われました。

新型コロナウイルス感染症予防対策のため在校生は出席せず、ビデオメッセージで卒業生に感謝やエールを送りました。代表生徒の柴田亮弥さんは「運動会やあんどん、中体連が中止となって悔しい思いをしましたが、制限された条件の中で工夫を凝らし文化祭や修学旅行が行えたことはとても良い経験になりました」と挨拶していました。



3 / 13 今までお迎えきてくれてありがとう 沼田認定こども園卒園式

3月13日（土）沼田認定こども園（土肥芳子園長）にて第5回卒園式が執り行われました。卒園証書を受け取ったこども達は保護者に向けて感謝のメッセージを伝えていました。

卒園生によるお別れの挨拶と歌は、今までのこども園生活の集大成にふさわしい堂々とした発表で、こども達の成長した姿に保護者や職員は皆感動していました。



感謝

美味しくいただきました

全世帯への「蒸し大豆」の協賛に感謝

町で昨年実施した「町民還元！地場産品消費拡大事業」に賛同され、全世帯に「蒸し大豆」の提供をいただいた名古屋市のイチビキ株式会社（中村光一郎代表取締役社長）に横山町長から感謝状を渡しました。

これは沼田町が全世帯に雪中米等を配る内容の新聞記事を見た中村社長が、自社の北海道大豆の商品も渡したいと申し出があったもので、感謝状を受け取った壁谷顧問は「雪中米とともに当社の商品も沼田町の方に味わっていただけたのでうれしい」と話していました。



寄附

大切に使用させていただきます

大洋設備株式会社からマスクの寄贈

旭川市の大洋設備株式会社（松本康洋代表取締役社長）からマスク 3,000 枚の寄贈がありました。

贈呈式で松本社長は「コロナ禍でどこも大変だが、お世話になっているところに何かしたいと考え、沼田町の方々にマスクを贈ろうと考えました」と話し、受け取った横山町長は「高齢者施設でも多く必要とするので大切に使用させていただきたい」と感謝状を渡しました。

大洋設備(株)は過去に和風園の雪冷房設備や旭寿園の改修工事の施工に携わりました。



感謝

今年は雪が多かったので助かりました

旭町高齢者住宅除雪ボランティア

3月12日（金）日成建設株式会社（坂田啓一郎代表取締役社長）が地域貢献活動の一環として職員10名で旭町高齢者住宅の屋根の雪下ろしや、重機を使用して建物周囲の除雪をボランティアで行っていただきました。

日成建設株式会社は、北海道が発注する道道峠下沼田線の道路舗装工事を施工しました。（工事名：峠下沼田線総 B9 地方道工事）

